



すずの郷新聞

第98号



すずマルシェ

11月2日は、すずマルシェを開催しました。
 テーマは『幸せの種をまこう』
 0歳から105歳の皆さんが雲一つない秋晴れの元、思い思いに一日を楽しまれ、
 フィナーレでは、同じ時を過ごした皆さんの夢が大空へ舞いました。
 今月のすずの郷新聞は『すずマルシェ』の様子をお届けします。



施設長のコメント

すずマルシェへご参加くださいました皆様、ありがとうございました。天候にも恵まれ、大盛況のうち、終わることができました。夏祭り、秋のマルシェと初めて2つのイベントを同じ年に開催できたこと、ご家族のお支えのおかげと、改めて感謝申し上げます。結婚記念のお祝い、念願の富士山旅行、小学生との交流会など、心温まり、いや元気をいただきました。ありがとうございます。 勇気

嶋谷喜代子さん

近代にない、盛大な催しに感動しました。特に感動したのは、フラダンスと三味線でした。三味線の鮮やかなパチさばきが素晴らしかったです。オシャレなカバンも買って嬉しかったです。

入居者さんの感想

川松千代子さん

最後にみんなで踊った時が楽しかったな。

青山壽子さん

楽しい愉快なお祭りでした。フラダンスが綺麗で、子供たちのダンスがとても愛しかったです。

後藤富子さん

いろんなお店が出て賑やかで、子供たちからおばあちゃんまでみんなが楽しそうに笑顔がいっぱいだったね。天気も良かったからよかったです。



今月のベストショット

誕生日のお祝いで、洋服を買いに出掛けた我満ハツさん。お店で「どれにしますか？」と聞くと柄や色をじーっと見つめお気に入りを選んでくれました。後日選んだ服を着られ、とってもお似合い。笑顔のハツさんです。

たくさんのご家族様にご参加いただきありがとうございました

出店・出演者ボランティアの皆様ありがとうございました

猪又光男さん

娘さんたちによる
サプライズの
お祝い

令和元年10月10日は、猪又光男さんご夫妻のご結婚60年目のダイヤモンド婚式の日でした。

この日はご本人に気付かれないよう、長女様次女様が準備を進められ、ご夫妻の記念日をお祝いされました。はじめは何事か分からないといった様子でしたが、現在グループホームに住まわれる奥様も来られ、奥様のお顔をご覧になったとたん、猪又さんの顔が微笑み、終始ご満悦でいらっしゃいました。「母も“場所は別々になってしまいましたが、これからもお互いがんばっていきましょう”と語っているのではないかと思います」と話される長女さん。

次回は75年目のプラチナ婚式。それまで夫婦仲良くお元気で、充実した人生をお送っていただきたいです。(山森盛樹)

結婚記念日

10月は、お二組のご夫婦が結婚60周年のお祝いをされました。長年共に過ごしてこられたご夫婦の結婚記念日の様子です。

市村美代子さん

ご主人と
セリーヌでお祝い

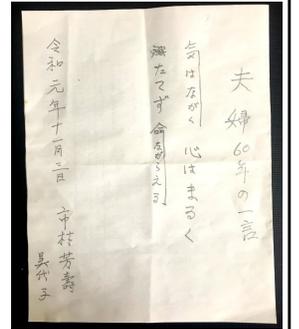


「夫婦60年の一言
気はながく
心はまるく
腹たてず 命ながらえる

令和元年十一月三日 市村芳壽 美代子
(夫・市村芳壽さん直筆の書より)

令和元年10月24日に、結婚60周年を迎えられた市村美代子さんご夫妻。ご主人、娘様も一緒に、セリーヌ一宮店でお祝いをされました。美代子さんはフルーツパンケーキを召し上がられ、娘様が注文されたハンバーグやわかめスープ、ご主人が注文されたパンも少しずつ分けていただき、召し上がられました。とても沢山召し上がられ、娘様も「ぶどう狩りの時よりも食べたから良かった」と話しておられました。

芳壽さん、美代子さん、改めましておめでとうございます。(南端奈美)



国分小学校 交流会



国分小学校5年生の子ども達と、交流会をしました。カラオケやボーリング、ふくちゃん焼き等、ユニットそれぞれでお年寄りと子供たちが触れ合い、楽しんでいる様子を見て、スタッフもホッとする時間を過ごすことができました。

最後に子ども達がリコーダーや歌を披露してくれた時には、感動して涙するお年寄りもいました。

お別れの時間になると、握手をして「今日はありがとう。気を付けて帰ってね」と見送る姿を見て、たくさんのお年寄り、私たちも元気をもらえた一日となりました。(石原志徳)



溝口ふき子さん

念願の
富士山1泊旅行



数年前「富士山は、遠くから見たことあるけど、死ぬまでに一度、近くで見たい」と話された溝口ふき子さん。体調不良で思うように体が動かない時もありましたが、何度もそれを乗り越えられ「今年こそ富士山に行こう!!」という目標を決め一緒に計画を立ててきました。ふき子さんは、旅行のために歩行練習を積極的に行っておられました。

当日は曇り空。富士山は見えないだろうと諦めていましたが、五合目を目指して出発。雲の中を「一合目…二合目…」と数えながら登って行きます。ついに五合目到着!「あ～来れた!来れた!」と富士山に来れたことに感動されていました。すると、それまで降っていた雨が急にあがり青空になり、まるでふき子さんの富士山旅行を歓迎してくれているかのように富士山の頂上がみえてきました。「すごい!すごい!頂上見えたね～」とふき子さんは大喜びされていました。

宿泊先のホテルでは、温泉に入り、楽しみにされていた懐石料理を堪能。それまでの歩行練習が成果をもたらし、ホテル内を手引き歩行で移動したり、お店の階段を登ることもできました。「大きな富士山を見ることはできなかったけれど、行った甲斐がありました。もう一度行きたいな」と喜んでいただけました。

次は、雪の積もった綺麗な富士山を見に行こうと約束し、また歩行訓練も頑張ろうと意気込まれるふき子さんでした。

(内藤勇次郎)

～溝口ふき子さんより 富士山旅行の感想です～

行く前は、体調が心配でしたが、念願の富士山に行くことができ、最高でした。温泉に入って、美味しい物を食べて楽しかったです。また行きたいです。



武光観光だより ～高山 地酒と紅葉の旅～

10月の武光観光は、秋の高山へ地酒と紅葉を楽しむ旅に出掛けました。参加された入居者さんは、男性の方が多という、いつもとは違った武光観光。しかも皆さんお酒好きということもあり、急ぎょ企画を変更して、初秋の紅葉と地酒を楽しむ旅となりました。

高山へ到着し、早速食事へ。古い町並みにある、造り酒屋が営む飛騨牛専門レストランで食事をしました。寺澤さんと杉浦さんは、地酒三種の飲み比べセットを注文。それぞれのお酒の味を堪能されていました。戸田さんはビールを飲みながら飛騨牛のステーキ。紅葉は少しだけ楽しみ、食事やお酒はいっぱい楽しんで…同じ趣味の人たちの旅はやっぱり楽しいなと再認識させていただいた秋の旅となりました。

(佐久間恵美)

